2017年3月

第440号



挑寿苑 だより

388888 <mark>8</mark> 888888888888888888888888888888					
1日(水)		コーラス	16 日 (木)	誕生会 (2・3月合同)	
2 _日 (木)		アッピー	1 7 日 (金)	血圧検温 診察日	
3 日 (金)	ひな祭りお茶会 血圧体重・診察日		18 日 (土)		
4 日 (土)			19 日 (日)		
5 日(日)			20 日 (月)	(春分の日)	
6 日 (月)	理髪日		21 日 (火)		
7 日 (火)	苑内掃除		22 日 (水)	映画鑑賞会	
8日(水)			23 日 (木)		アッピー
9日(木)		アッピー	24 日 (金)		レク
10 日 (金)	ホーム喫茶	レク	2 5 日 (土)		カラオケ
11 日 (土)		カラオケ	26 日 (日)		
12 日 (日)			27 日 (月)	ホーム喫茶	
13 日 (月)			28 日 (火)		
14 日 (火)	地域交流会		29 日 (水)	お花見茶会(予定)	
15 日 (水)		アッピー コーラス	30 日 (木)	上尾高校筝曲部	アッピー
			31 日 (金)	避難訓練	







施設長 坂巻 政美

桃寿苑でも、一時インフルエンザを罹った方が出たため、感染防止を図るため、不要な外出は避ける、うがい・手洗いの励行、マスクの着用、職員の食事場所を食堂以外にする対策をとりました。インフルエンザも現在は収まり、安心したところです。

これからは、寒い日や暖かい日を経ながら、お彼岸ごろには落ち着いてくるのでしょうか。苑の杏の木もつぼみをつけ、春はもうそこまできている感じです。

今月は、そろそろ梅も見ごろかなということで、越生梅林まで行ってきました。 越生梅林は、関東の三大梅林だそうです。水戸の偕楽園、越生の梅林、三つ目がい くつか説がありようです。秋間梅林(あきま・・・)(群馬県安中市)、熱海梅園(神奈川 県熱海市)、曽我梅林(神奈川県小田原市)の中から選ばれるようですが、意見がい ろいろあり決定はされず、関東五大梅林ということもありそうです。越生梅林に実 際に行ってみて、ちょっとがっかり。もっと施設の立派なところかなと思っていた

ので、そんな感じがしてしまいました。かなり込み そうな予想だったので、早めに家を出て、約1時間 ちょっとで到着。入園料200円を払い入りました。 紅梅・ピンク梅は満開状態が多く、白梅はもう少し かなというところでした。場所によっては、梅の甘 い香りが漂ってくるところもあり、心が落ち着く場 所でもありました。

古木も多く、右の写真は樹齢660年以上の古木だそうです。古木「魁雪」と名づけられています。梅の木は、樹齢200年にもなるとねじれが始まってくるそうです。梅林の古木たちは、南北朝時代(1350年)九州大宰府から分祀されたとき、菅原道真にちなんで植えられたのが起源のようです。





すごいですね。今もしっかりと花をつけ、時代時代を 「魁雪」ねじれがすごい 見てきた古木たちには脱帽でしょうか。梅味のお饅頭とマドレーヌを買って梅林を 後にしました。

まだお昼前なので、近くにあるイチゴ狩りのできるところを探したら、坂戸市に

1件あったので行ってみることにしました。駐車場につくと車がぎっしり。もう終わりかなと心配しましたが、まだ大丈夫とのことで食べ放題に挑戦。少し遅めだったので、大きいイチゴは採られていて、ちょっと残念。開店からすぐがいいようです。お腹一杯になるまでがんばってきました。



3月行事予定

♪ひな祭り

日 時・・・3月3日(金) 15:00~ 舞台にもおひな様が飾られ 桃の節句の準備が整いました。

☆地域交流会

日 時・・・3月14日(火) 13:30~ 地域の皆さんと一時を楽しみたいと思います。 今年の競技はシャッフルゴルフです。 優勝目指してがんばりましょう!!



日 時・・・3月22日 (水) 13:30~ 今回は人気の「男はつらいよ」。最後の映画鑑賞会です!

☆お花見茶会

日 時・・・3月28日(火) 14:00~ 桜の開花状況により、順延します。



15日中山弘之さん19日羽賀進さん25日田村春男さん







<ひな祭り>

日本には平安時代を起源とする「五節句」という行事があり、季節の節目に身の穢れを祓い、健康長寿や厄除けを願う風習がありました。

<五節句>

- ・1月7日の「人日(七草がゆ)」
- ・3月3日の「上巳(桃の節句)」
- ・5月5日の「端午(菖蒲の節句)」
- ・7月7日の「七夕(星祭)」
- ・9月9日の「重陽(菊の節句)」



<由来>

1「人形(ひとがた)」

古くから日本では紙で作った人形を川に流す「流し雛」が行われており、人形に自分の穢れを移して身代りにし、水に流して厄を祓っていました。

2「雛あそび」

平安時代の貴族の子どものおままごと遊びです。

「雛(ひいな)」は小さくてかわいらしいものという意味で、 ひな祭りの"ひな"の古語です。

これらが結びついて、人の厄を身代りする男女一対の紙人形ができます。これがひな人形の原型といわれています。

室町時代になると人形が立派になり、流すものから飾るものに。

上流階級の子女の嫁入り道具のひとつにもなりました。

江戸時代に桃の節句が女の子の節句に定められると、さらに華やかさ を増してひな壇に人形を飾るようになりました。

(発 行)

〒362-0016 埼玉県上尾市原新町27-1 社 会 福 祉 法 人 た て ば 友 愛 会 軽 費 老 人 ホ ー ム 桃 寿 苑